

私たちの活動をサポートしてくださる方を募集しています

〔年会費〕

正会員(個人) 5,000円 正会員(団体) 30,000円
賛助会員(個人) 2,000円 賛助会員(団体) 10,000円

※正会員：総会において議決権があります。
※賛助会員：活動を応援してくれる会員のことで、議決権はありません。

〔振込先〕

埼玉りそな銀行 北越谷支店 普通 4506968
ゆうちょ銀行 記号 10390 番号 88664271

〔口座名義人〕

一般社団法人多文化共生コスモ越谷
シャ)タブンカキョウセイコスモコシガヤ

○多文化サポーターとして活動しませんか。
会員になると、多文化サポーターとして登録ができます。

【よくある質問】

Q 多文化サポーターとは何ですか？

A 日本人と外国人のパイプ役です。日本の文化を伝えたり、外国の文化を紹介したり、通訳・翻訳などのサポート活動を行います。

Q 多文化サポーターは誰でも登録できますか？

A はい。会員の方は登録できます。勉強会や研修会などもあるので、安心して登録してください。

団体名称：一般社団法人 多文化共生コスモ越谷

団体設立：2021年 1月

所在地：埼玉県越谷市

代表名：奥村裕子



多文化共生社会ってなに？

みんなで、考えよう！



人生とは、大きな木の下で、
たまたま知り合った人と
楽しく暮らせること

ネパールのことわざ



一般社団法人
多文化共生コスモ越谷
Inter-cultural Kosumo Koshigaya



URL… <https://www.tabunka-kosumo.or.jp> Mail… info@tabunka-kosumo.or.jp



一般社団法人
多文化共生コスモ越谷
Inter-cultural Kosumo Koshigaya

はじめに

私たちは2021年1月に設立した地域の多文化共生を進める非営利団体です。今、地域には大勢の外国の人が私たちの隣人として暮らしています。彼らは異なる文化や言語の中で生活しています。

例えば、あなたが外国に住んでいるとしましょう。毎日の生活にはわからないことがたくさんあると思います。

- その国の言葉を誰か教えてくれる人がいますか？
- 新型コロナはそれぞれの国にあり、その国のコロナ情報はどうすれば知ることができるのでしょうか？
- 子供を学校に行かせたい。でも、いじめや学費が心配で誰に相談したらいいの？

私たちは、外国の人をサポートすることで、より暮らしやすい地域づくりにつなげることを目指しています。

また、私たちも外国の人にどのように接し、何を伝えたら共に分かり合えるのか、戸惑っているかもしれません。そこで、お互いの文化や習慣の多様性を認め合うこと、それが多文化共生社会づくりにつながるのではないのでしょうか。



理事の紹介

- | | | |
|------|-------|------------------------------------|
| 代表理事 | 奥村 裕子 | 日本語教師、20年以上地域の多文化共生に関わる |
| 理事 | 須賀 恵美 | 小中学校の子供への日本語指導、留学経験を活かし地域で活躍 |
| 理事 | 笠井 和美 | スペインで暮らした経験をもとに、多様性のある視点で多文化共生を進める |
| 理事 | 小島 由美 | 地域の日本語教室を立ち上げ、様々な外国人とのネットワークを持つ |
| 理事 | 三枝 優子 | 大学で日本語教師の育成に関わる |
| 理事 | 山浦 育子 | 中国の上海出身、多文化共生マネージャーとして活躍中 |
| 監査 | 森田 政夫 | 長年、中国人労働者の指導・育成に関わる |
| 顧問 | オリ 香 | 行政書士、専門は国際業務に関すること、夫はネパール人 |

私たちは多文化共生コーディネーターです！

- 🌟 私たちは「**翻訳・通訳**」ができます。
- 🌟 私たちは「**日本語の教育**」を行うことができます
- 🌟 私たちは「**外国人と日本人の交流**」を行うことができます。
- 🌟 私たちは「**外国人の雇用と就労ビザの相談**」ができます。
- 🌟 私たちは「**外国人のビザ(国際結婚や永住など)の相談**」ができます。
- 🌟 私たちは「**外国の料理や文化を紹介**」することができます。
- 🌟 私たち全員が「**多文化共生を伝える**」スペシャリストです。

※ビザ=「在留資格」のこと。

「翻訳・通訳」の依頼や「日本語の教育」の機会の提供、日本人と外国人との交流、外国人の雇用やビザについての相談を、随時受け付けていますので、ぜひご活用ください。



私たちのミッション

さまざま 国籍や多様な文化を背景とした人々と
共に安心して暮らせる地域づくりを目指します。

私たちは、3つの活動を主に行っています。



多文化理解

「翻訳・通訳」や、「日本語の教育」の講座や実践を通して、外国の考え方を理解する

◆「コロナ禍における世界の人々の暮らし」

パキスタン、ベトナム、中国、フィリピンの方と各国のコロナ事情について話しました。アメリカ、ドイツ、台湾から海外現地レポーターの報告もありました。



◆「日本語の教え方から多文化共生社会を考える」

現職の日本語教師による講義で、多文化理解、やさしい日本語、日本語の教え方の3回シリーズで実施しました。「お茶を入れました」「お茶が入りました」外国の方は、どちらの言葉を相手に対して使うと思いますか。言葉と文化は一つです。

やさしい日本語とは？

- 自分が伝えたいことを明確に
- 少し、強い言い方でもはっきりと
- 相手の日本語力にあわせる

日本語を外国語としてみる！何が違いますか？

- とてもうれしい ◀…▶ とても楽しい
- エアコンを つけたまま寝る ◀…▶ エアコンを つけっぱなしで寝る

※研修会資料より

お茶を入れましたか？



交流

外国人と日本人との交流を促進する事業

◆留学生と高校生の異文化交流会 ～国内留学をしてみよう～



※ネパール特定技能/異文化交流会

※留学生との異文化交流会

「(公財)中島記念国際交流財団助成」

(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業



サポート

外国人の雇用やビザについての相談や、サポートを行う

◆COVID-19 禍における在住外国人の就労支援とワクチン接種に関する事業

「(公財)かめのり財団」

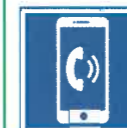
緊急支援プロジェクト助成事業

◆コロナにかかったかもしれない



SYMPTOMS + ACTION

コロナの症状(しょうじょう)とたいおう



HOTLINE

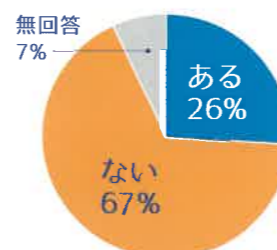
コロナにかんするホットライン

COVID-19の多言語情報をピクトグラムで一元化

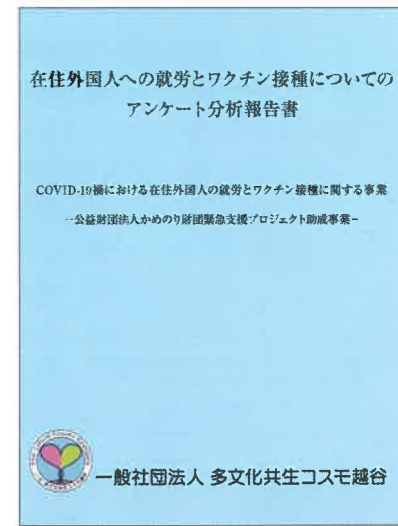
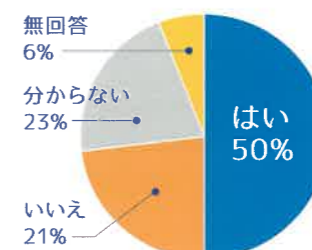
ホームページに掲載中 ▶ <https://www.tabunka-kosumo.or.jp>

◆分析報告書より抜粋 ～外国の人に聞きました～

日本国内のCOVID-19 ワクチン接種の多言語情報を見たことはある？



COVID-19で生活が苦しくなりましたか？



外国人 455人に聞きました！
「在住外国人への就労とワクチン接種についてのアンケート分析報告」

在住外国人の方々に聞いてみました。

二階堂ダヤさん フィリピン語・英語

日本に来て15年たちました。
来た時はまったく日本語が分かりませんでしたが、越谷市の日本語ボランティア教室で日本語を勉強しました。
幼稚園、小学校の事などボランティアの先生達に色々聞くことができ、とても助かりました。
今では子供、そのお母さん向けに英語教室を開いています。レッスンの中での雑談もスムーズにできるようになりました。
これからも地域の方々と楽しく過ごしていきたいです。



チン ティ ホンさん ベトナム語

ベトナムから来日して、日本の会社で働いたり、結婚、そして出産も経験しました。
日本は安心して暮らせる国ですが、少し厳しいと感じるときがあります。
ベトナムと比べて自由がないのかな、でも、そんな日本が好きです。



真木サニアさん パキスタン・ウルドゥー語

グローバル化が進む日本でも外国人の方が多くなりました。
多文化共生が必要な時代になりました。
日本の方には、出来るだけ多くの外国文化を知って理解し、そして日本の文化を反対に彼らに教えていただき、お互いの文化を理解し尊重出来る関係になって貰いたいです。



高山マニシュさん ネパール語

日本人のおもてなし文化に一番感動しています。
あまり日本語が話せなくても、まわりの日本人の方にいろいろ助けていただき、生活できるのは全ての外国人に心強いことです。



●2021年の活動

- 6月 6日 第一回総会・研修会「コロナ禍における世界の人々の暮らし」
- 6月 27日 研修会「コロナ禍における世界の人々の暮らし」
- 7月 11日 研修会 日本語の教え方から「多文化共生社会」を考える～多文化理解について～
- 8月 29日 研修会 日本語の教え方から「多文化共生社会」を考える～やさしい日本語とは～
- 9月 26日 研修会 日本語の教え方から「多文化共生社会」を考える～日本語の教え方～
- 10月 15日 ままマルシェに参加
- 11月 8・24日 越谷技博にて「外国人雇用のイロハ」外国人の就労とビザの話
- 11月 28日 公募型市民講座「やさしい日本語」学校現場の手紙から
- 12月 28日 留学生と高校生との交流会 中島記念国際交流財団助成（日本学生支援機構）

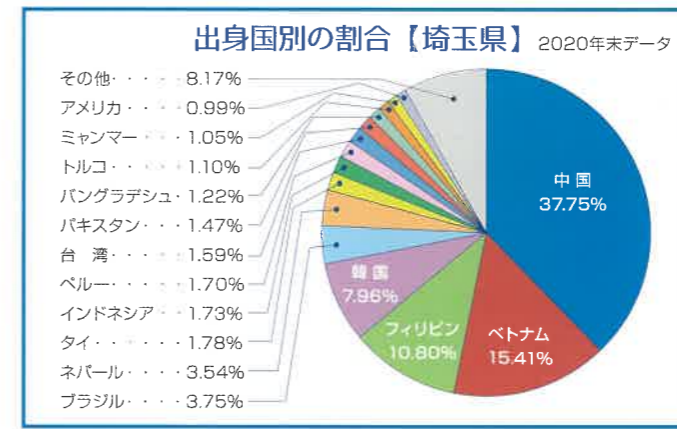
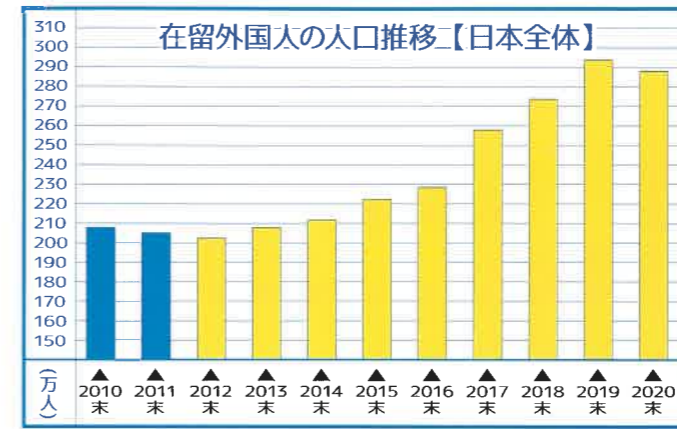
2021年10月1日～2022年6月

COVID-19 禍における外国人の就労とワクチン接種について
～かめり財団緊急支援プロジェクト助成事業～

- ① アンケート調査
- ② COVID-19 についての多言語情報のピクトグラム化事業
- ③ ワクチン接種についてサポート事業
- ④ 外国人就労のサポート事業



増えていく外国の人たち ※出入国在留管理庁等のデータより



埼玉県東部、中央地区で3000人以上の外国人がいる市町村 (2021年6月1日データ)

埼玉県：198,548人

川口市	38,962	三郷市	5,033
さいたま市	27,264	春日部市	4,504
草加市	8,112	上尾市	4,076
蕨市	7,660	八潮市	3,936
戸田市	7,489	久喜市	3,281
越谷市	7,247	合計	117,564

県に占める割合：59%



コロナ禍の影響により令和2(2020)年の人数が288.7万人で昨年より4.6万人減少したが永住者は80.7万人で昨年より1.4万人増えている。
日本語の指導を必要とする子供も増えており、外国人の定着が見えている。埼玉県の出身国別人数は、中国、ベトナム、フィリピンの順であり、中国・フィリピン人は永住等の在留資格が多く、ベトナム人の在留資格は技能実習や留学生等が多いことが解った。

